

(第1回変更)契約変更の内容

契約変更年月日	令和 7年 3月 5日																																
契約業者名	株式会社加藤建設 東京支店																																
契約業者の住所	東京都江東区大島三丁目19番2号 1F・2F																																
工事の名称	R5東関道延方前川地区改良工事																																
工事場所	自)茨城県潮来市延方 至)茨城県潮来市前川																																
工事種別	一般土木工事																																
工事概要	<table><tr><td>道路土工</td><td></td><td>擁壁工</td><td>場所打擁壁</td><td>約200m3</td></tr><tr><td>掘削工</td><td>約230m3</td><td>石・ブロック積(張)工</td><td></td><td>約200m2</td></tr><tr><td>路体盛土工</td><td>約150,000m3</td><td>排水構造物工</td><td></td><td>約1,200m</td></tr><tr><td>法面整形工</td><td>約23,000m2</td><td>構造物撤去工</td><td>1式</td><td></td></tr><tr><td>地盤改良工</td><td>約11,000m3</td><td>法覆護岸工</td><td>1式</td><td></td></tr><tr><td>法面工</td><td>約22,500m2</td><td>仮設工</td><td>1式</td><td></td></tr></table>			道路土工		擁壁工	場所打擁壁	約200m3	掘削工	約230m3	石・ブロック積(張)工		約200m2	路体盛土工	約150,000m3	排水構造物工		約1,200m	法面整形工	約23,000m2	構造物撤去工	1式		地盤改良工	約11,000m3	法覆護岸工	1式		法面工	約22,500m2	仮設工	1式	
道路土工		擁壁工	場所打擁壁	約200m3																													
掘削工	約230m3	石・ブロック積(張)工		約200m2																													
路体盛土工	約150,000m3	排水構造物工		約1,200m																													
法面整形工	約23,000m2	構造物撤去工	1式																														
地盤改良工	約11,000m3	法覆護岸工	1式																														
法面工	約22,500m2	仮設工	1式																														
工期(自)	令和 5年 10月 23日																																
工期(至)	令和 7年 3月 31日																																
変更前の契約金額	496,980,000円(税込)																																
変更金額	115,170,000円(税込)																																
変更後の契約金額	612,150,000円(税込)																																

変更理由

1. 道路土工

- 1) 現地精査の結果、掘削工、路体盛土工、法面整形工(ICT)を数量精査(減)する。
- 2) 工事間調整の結果、土砂運搬先が変更となったため路体盛土工(ICT)を増工する。

2. 地盤改良工

- 1) 土質調査の結果、盛土で使用する土が第三種建設発生土の基準を満たしておらず、土質改良の必要が生じたため、自走式土質改良工を追加する。

3. 法面工

- 1) 現地精査の結果、盛土施工後の法面崩落を防ぐため、植生マットを増工する。

4. 軽量盛土工

- 1) 現地調査の結果、別工事において本線縦断管の施工完了後、軽量盛土を施工する必要があることから軽量盛土工を削除する。

5. 擁壁工

- 1) 現地精査の結果、土質条件に相違があるため作業土工を増工する。
- 2) 現地調査の結果、別工事において本線縦断管の施工完了後、擁壁を施工する必要があることから場所打擁壁工(L型擁壁(1))、場所打擁壁工(壁高欄(1))を削除する。
- 3) 設計照査の結果、場所打擁壁工(L型擁壁(2))、場所打擁壁工(壁高欄(2))、帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁工を数量精査(増)する。

6. 石・ブロック積(張)工

- 1) 現地精査の結果、作業土工、コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)を数量精査(減)する。

7. 排水構造物工

- 1) 現地調査の結果、別工事において本線縦断管の施工完了後、側溝を施工する必要があることから側溝工を削除する。
- 2) 現地調査の結果、集水柵・マンホール工を増工し、排水工、地下排水工、橋台背面排水工を追加する。
- 3) 上記に伴い、作業土工を減工する。

8. 構造物撤去工

- 1) 現地調査の結果、構造物取壊し工、運搬処理工を増工し、排水構造物撤去工を追加する。

9. 法面護岸工

- 1) 現地精査の結果、護岸付属物を数量精査(減)する。

10. 仮設工

- 1) 現地精査の結果、工事進捗に伴い既設工事用道路が使用できなくなったため、工事用道路工を増工する。
- 2) 設計照査の結果、土留・仮締切工を減工する。
- 3) 設計照査の結果、水替工を増工し、地下水位低下工を追加する。
- 4) 現地精査の結果、仮水路工、防塵対策工、防護施設工、法面養生工、給水設備工を追加する。
- 5) 上記増工に伴い、交通管理工を増工する。

11. 共通仮設費

- 1) 上記増工に伴い、運搬費を増工する。
- 2) 受注者との協議の結果、技術管理費において、BIM/CIM活用工事に要する費用、施工状況モニタリング調査、諸経費動向調査、ICT活用工事の活用効果等に関する調査、3次元起工測量・3次元設計データの作成費用(ICT)、遠隔臨場費を追加する。
- 3) 現地精査の結果、技術管理費において、動態観測、保守管理(ICT)を増工する。
- 4) 受注者との協議の結果、営繕費において快適トイレを追加する。

12. 工期は、元設計とおりとする。